

むかわ町と北海道鷓川高等学校との連携事業

昨年度からスタートした「地域×高校×大学連携事業」は、むかわ町・北海道鷓川高等学校・本学の三者による包括連携協定に基づく取り組みの一環として実施されており、鷓川高校で行われている課題探究型学習「むかわ学」に学生がファシリテーターとして参画し、高校生との交流や対話を通し、提言発表会へのサポートを行うものです。本事業を通し、学生のファシリテーション能力や地域の現状理解度の向上、並びに課題解決能力や地域発展のためのアイデア提案力などの修得・向上も目指しています。

2023

8/30

wed

「むかわ学Ⅲプレ提言発表会」に参加しました

場 所：鷓川高校体育館

参加者：札幌大学小山ゼミ4年生、教員発案型授業B履修学生、鷓川高校2・3年生



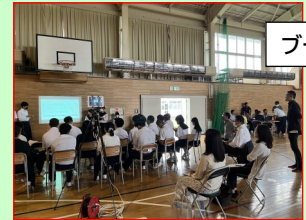
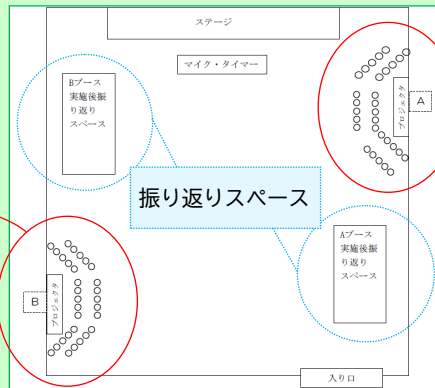
- 13:05-13:10 説明
- 13:10-13:55 前半発表
- 13:55-14:05 休憩
- 14:05-14:55 後半発表
- 15:05-15:55 振り返り

むかわ学Ⅲのファシリテーターとして活動に参加している本学学生が、プレ提言発表会に参加し、内容に関する助言やサポート等、9月の提言発表会本番に向けて更なる研究内容のブラッシュアップを目的として高校生と活動を行いました。発表は前半・後半の2回行われ、1回目の発表が終わった後は各グループで集まり、高校生と大学生で発表のポイントや伝え方を確認したり、スライドの中身などについて改善を図り、2回目の発表に臨みました。最後に振り返り・まとめを各グループで行い、1ヶ月後に迫った本番に向けて準備事項や具体的なスケジュールを確認しました。大学生もグループの一員として、真剣な眼差しで高校生と話し合いを進めている様子が伺えました。



▲一回目の発表後、発表の流れやスライドの作り方等についてアドバイスを行いました。

体育館を広く使い、2カ所ブースを設けてローテーション方式で実施されました。



ブースA



ブースB

経営学専攻3年 小金澤 舜登さん (空き家ビジネスグループ)

流れの良いスライドになってきましたが、話す内容は未完成といった状況です。今回の話し合いで全員が求めている目的が一致し、以前より話が進んでよかったです。少し内容が浅いかもと感じているところもあります。今後もLINE等で不十分なところを一緒に進めていきたいと思っています。

経済学専攻4年 苦米地 佑汰さん (防災イベントグループ)

高校生と一緒に作業しているマイクラフトでの街再現の映像を発表資料に加えたところ、見てくれた人の反応がとても良くて嬉しかったです。提言発表会まで、引き続きオープンチャットでの連絡を密に取りながら、任せるところと自分が担当するところを分担し、協力して進めたいです。

振り返りスペースも2カ所設け、各グループで発表と発表の合間に確認作業を行いました。



「教員発案型授業B」ってなに？

本連携事業に取り組むにあたり、地域課題やむかわ町に関する知識を深めることを目的として開講している授業です。2023年度春学期(4/7-8/7 毎週水曜日5講時)は地域共創学群に所属する約90名の学生が履修しました。竹中むかわ町長を始め、むかわ町の皆さんにお話をいただき、むかわ町への理解を深めるとともにむかわ町が抱える地域課題などを把握し、「どうすれば若い人がむかわ町に行きたくなるか」「自分が町長になったら行う政策」などをテーマに対応案を検討するグループワークも実施しました。

【2023年度春学期シラバス】

- 第1回：オリエンテーション
- 第2回：地域課題にどう気づくか
- 第3回：人口減少社会における地域課題
- 第4回：地域への入り方の第一歩
- 第5回：東京一極集中を乗り越える逆転の地方創生
- 第6回：むかわ町の地域資源
- 第7回：地域を支える人材は面白い
- 第8回：町に根差したIT企業
- 第9回：むかわ地域商社Mduino
- 第10回：むかわ町長からの課題提示

- 第11回：地域課題対応案の検討-1(GW)
- 第12回：地域課題対応案の検討-2(GW)
- 第13回：地域課題対応案の検討-3(GW)
- 第14回：地域課題対応案の検討-4(GW)
- 第15回：まとめ



2023

9/20

wed

「むかわ学Ⅲ提言発表会」に参加しました

場 所：むかわ町四季の館 たんぽぽホール

参加者：札幌大学小山ゼミ4年生、教員発案型授業B履修学生、鶴川高校生、他関係者



- 9:25-9:33 開会、柳本校長ご挨拶
- 9:33-10:23 提言発表①-⑤
- 10:23-10:35 休憩
- 10:35-11:15 提言発表⑥-⑨
- 11:15-11:30 質疑応答、感想
- 11:30-11:45 竹中町長講評、閉会

本学学生が数か月にわたり、鶴川高校生と共に探究を深め、内容のブラッシュアップに取り組んできた「むかわ学」の成果発表として、竹中むかわ町長や長谷川教育長をはじめとする関係者に向けて、課題解決策の提言が行われました。

今年度は数回の鶴川高校訪問に加え、ZoomやLINEのオープンチャットなどのツールも取り入れ、密にコミュニケーションを取りながら、大学生が持つ知識や視点からの提案やアドバイス、発表資料作成に関するサポートを行ってきました。当日は携わったグループの発表はもちろん、全グループの発表に熱心に耳を傾け、質問や感想を述べる様子も見受けられました。

提言発表会 グループ別発表内容

1. むかわ町のウマ娘活用による観光事業
- ウマ娘活用による地域活性化
2. Scrap Make Building
- 廃材や廃屋を利用した家具販売
3. PR動画
- 鶴川高校の特色や地域と連携した取組の発信
4. 防災コラボイベント
- マインクラフトを利用した防災シミュレーション
5. 獣害対策本部
- 獣害の実態と鹿肉を活用した商品開発
6. 地域活性グループ
- 地域のスポーツクラブと協働した取組事業
7. むかわかるた
- むかわ町PRのためのゲーム作成とイベント企画
8. むかわ活性化 (SNS)
- むかわ町来町者、移住者増加のための周知方法
9. Cow-Beef-Sushi (和牛商品開発)
- むかわの食材を生かした商品開発について



英語専攻2年 小原 圭乃さん
教員発案型授業Bを受講し
本事業へ参加



経済学専攻4年
田邊 悠馬さん
PR動画グループに参加



2023

9/24

sun

「むかわ町グルメフェスタでの販売実習」に参加しました

場 所：むかわ町四季の館 駐車場特設ブース

参加者：Cow-Beef-Sushi (和牛商品開発) グループ

提言発表会を終えた数日後、むかわ町で開催されたグルメフェスタでのむかわ和牛寿司の販売実習に、Cow-Beef-Sushi (和牛商品開発) グループとして活動している経済学専攻4年の細海英里さんと田畑遥菜さんが参加しました。当日まで高校生と大学生が合同で活動する機会は少なかったですが、高校生が地元の方の協力を得ながら肉の分量や焼き方・味付けなどについて研究を重ねている間、本学学生も広告チラシの作成や原価計算の面でサポートを行ってきました。当日は高校生が商品の準備、本学学生がレジを担当。むかわ和牛寿司は2貫600円で販売されましたが、午前うちに用意していた68パックが完売となりました。学生にとっても貴重な経験となり、良い学びになったようです。



▲お寿司の準備をする高校生

▲接客する細海さんと田畑さん



札幌大学吹奏楽団もイベントに参加!

高大地連携の一環として、本学吹奏楽団もむかわ町を訪問し、グルメフェスタのステージにて鶴川高校吹奏楽部と合同で演奏を行いました。来場者でいっぱい会場を大いに盛り上げました!



吹奏楽団 団長
経営学専攻3年 前岡 雄大さん

ありがとうございました。物凄く楽しませていただきました!機会があればまた一緒に練習や演奏会をしましょう!むかわにも遊びに行きます。

発行：札幌大学地域連携センター(RCC)

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号 TEL: 011-827-5877

過去のニュースレター
はこちら →

